

平成 29 年 9 月 27 日

関係各位

広島大学大学院教育学研究科長
小山 正孝 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属 (配属) 広島大学学術院 (大学院教育学研究科 特別支援教育学講座)
2. 職名・人員 助教 (テニユア・トラック) 1名
3. 採用予定年月日 平成 30 年 2 月 1 日
(必ず平成 29 年度中[平成 30 年 3 月末まで]に着任できること)
4. 任期又は有期雇用契約期間 (テニユア・トラック期間) 5年
広島大学のテニユア・トラック制に関する規則に基づき、テニユア・トラック期間が満了する 6 ヶ月前までにテニユア審査を行い、これに合格すればテニユアを付与します。
5. 専門分野 特別支援教育, インクルーシブ教育
6. 担当科目 教養教育科目: 教養ゼミ, 障害者支援アクセシビリティ概論, ひろしま平和共生リーダー概論 等
学部 (専門教育科目): 「特別の支援を必要とする幼児, 児童及び生徒に対する理解」に関する科目 (科目名未定), 特別支援学校教育実習入門, 特別支援教育教育課程総論, 特別支援学校教育実習観察, 特別支援教育研究法 I・II, 特別支援学校教育実習, 特別支援教育, 教職実践演習, 卒業論文 等
大学院 (博士課程前期): 学習開発学特講, 特別支援教育実践研究 I・II, 特別支援教育特別研究, 特別支援教育課題研究 等
大学院 (博士課程後期): 特別支援教育学講究, 教職教授学講究, 教職授業プラクティカム I・II 等
特別支援教育特別専攻科: 特別研究基礎演習 I・II, 特別支援教育研究 I・II 等

この他, 教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目, 全学事

業も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

(1) 35歳以下であること（平成30年3月31日時点）

※文部科学省「国立大学若手人材支援事業」の年齢制約に基づき、応募条件を設定しております。（※平成29年7月採択済み。）

※年齢制約に関する詳細は、広島大学人事部人事グループ（TEL：082-424-6038）までお問い合わせください。

(2) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有すること。あるいは、着任時まで取得の見込みであること。

(3) 大学院の論文指導を担当できること。

(4) 「特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解」に関する科目を担当するための教職課程認定審査に耐えうる特別支援教育に関する業績を有すること。

(5) インクルーシブ教育に関する業績を有すること。

(6) 知的障害・発達障害児やその保護者に対する教育相談・臨床及び学生に対する実践指導を担当できること。

(7) 英語による教育・研究指導ができること。

※学校における教育・指導経験を有することが望ましい。

8. 応募書類

(1) 履歴書 ※別添の電子ファイルをご使用ください。

過去5年間に広島大学で雇用（TA、RA、研究員等を含む）されたことがある場合は、漏らさず記載してください。

(2) 研究業績一覧（各研究業績に番号を付け、審査付論文の番号にはアンダーライン、主要研究業績5点には番号の冒頭に*印を付けること。）※別添の電子ファイルをご使用ください。

(3) 主要な研究業績5点（別刷又はコピー、著書）

(4) 教育上の主要な業績

(5) 社会貢献に関わる主要な業績

(6) 大学等における管理運営に関わる主要な実績

(7) 最近10年間における外部資金の獲得状況

(8) 着任後の研究・教育に対する抱負と計画（2,000～3,000字）

※上記全ての書類は紙媒体と共に、CD、DVD等に記録した電子媒体（Word、Excel等）も併せて郵送してください。

9. 応募期限

平成29年10月31日（火）17:00（日本標準時）（必着）

10. 応募書類送付先

〒739-8524 広島県東広島市鏡山一丁目1番1号

広島大学大学院教育学研究科長 小山 正孝

※封筒の表に「大学院教育学研究科特別支援教育学講座教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付してください。

11. 選考方法

(1) 書類審査

(2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できません。

るので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。

(3)広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 給 与 等 (1)採用となった方には、年俸制が適用されます。
(広島大学年俸制職員給与規則適用)
(2)採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。
13. 評 価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。
14. そ の 他 (1)応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
(2)広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
(3)本公募により採用された教員には、教育研究環境整備のためのスタートアップ経費（200万円：初年度のみ）が措置されます。
(4)本公募は文部科学省の平成29年度国立大学改革強化推進補助金（国立大学若手人材支援事業）による補助対象のため、雇用対策法施行規則第1条の3第1項第3号ニに該当するとして実施します。
15. 問い合わせ先 広島大学大学院教育学研究科 特別支援教育学講座 若松 昭彦
TEL:082-424-7172 FAX:082-424-7180
E-mail: awakama@hiroshima-u.ac.jp